

令和6年度 上下水道部 運営方針

1 組織目標

(1) 公営企業として持続可能な経営を目指し、経営の健全化を図ります。

サービスを持続的・安定的に提供していくため、経営戦略に基づき、徹底した経費削減や効率化を進め、経営基盤の強化を図ります。

(2) 住環境の整った快適で安全なまちづくりを進めます。

安全・安心な水道水を安定的に供給するため、水道施設の更新などを計画的に進めます。

また、気候変動の影響に伴う豪雨による被害を最小限に抑えるため、浸水対策を進めるとともに、下水道の未普及地域の解消や、下水道施設の老朽化による突発的な事故を防ぐため、適正な維持管理に努めます。

2 重点施策・重点事業

(1) 経費の削減と効率化への取り組み

サービスを持続的・安定的に提供していくため、経営戦略に基づき、徹底した経費削減や効率化を進め、経営基盤の強化を図ります。

- ① 公共下水道事業経営戦略の改定
- ② 水道料金改定の検討
- ③ 水道窓口業務の委託契約における業務の見直し及び業者選定方法の検討
- ④ 浄化センターの統廃合

(2) 水道水の安定供給

安全・安心な水道水を安定的に供給するため、老朽化に伴う水道施設の計画的な更新を推進することや、大規模地震等の災害に備え、管路の耐震化を行うとともに、水質監視体制の強化を図ります。

- ① 管路の耐震化と老朽管の更新
- ② 東山ポンプ場の整備
- ③ 上水道施設中央監視設備の更新
- ④ 漏水調査・修繕による有収率の向上
- ⑤ P F O S 及び P F O A の監視体制の強化

(3) 雨水浸水（内水氾濫）対策

雨水の浸水被害を最小限にとどめるため、都市基盤が脆弱な市街地の雨水排水を改善するなど、浸水対策を進めます。

- ① 下水道（雨水）整備
- ② 勝西ポンプ場の更新
- ③ 下水道施設（雨水）の適正な維持管理、更新

(4) 公共下水道施設（汚水）整備

公共下水道の未普及地域を解消するため、計画的に整備を進めます。また、施設の老朽化による突発的な事故の発生を防ぐため、予防保全を進めるとともに、施設の耐震化やマンホールトイレの設置を推進します。

- ① 下水道（汚水）整備
- ② 下水道施設（汚水）の適正な維持管理、更新
- ③ 地震対策